



2024
健康経営優良法人
Health and productivity

認定証

(大規模法人部門)

法人名 **株式会社ユーネットランス**

貴法人は、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」の取組が優良であると認められました
よって、ここに「健康経営優良法人2024 (大規模法人部門)」として認定します
経済産業省及び厚生労働省と共に、今後一層取組を推進されることを期待いたします

2024年3月11日

日本健康会議



健康を願う、想いをひとつに。
日本健康会議
NIPPON KENKO KAIGI

健康宣言実施結果報告書

事業所名

株式会社ユーネットランス

健康づくり

担当者名

佐藤 康文

項目		実施項目 にチェック	取組内容・実施結果(数値報告)
必須項目	1	健康宣言の社内外への発信・経営者自身の健診受診	✓ 経営トップ健康経営宣言を実施し、社内外へ発信（HP等）
	2	健康づくり担当者の設置	✓ 最高健康責任役員、推進担当役員、担当部署、担当者を設置
	3	（求めに応じて）40才以上の従業員の健診データの提供	✓ 実施済
	4	健康経営の具体的な推進計画	✓ 課題テーマに対して目標値を設定し達成期限を設けて取り組む
	5	受動喫煙対策に関する取り組み	✓ 屋内全面禁煙。又、2025年を目標として敷地内全面禁煙化予定
	6	健康経営の取り組みに関する評価・改善	✓ フィードバックシートを基に次年度の目標を設定
	7	法令を遵守している	✓ 法定外労働時間の把握、コンプライアンス委員会を設置
選択項目	①	社員の家族の健康にも積極的に取り組み	✓ 会社から社員に対して家族の健診受診の呼びかけと保険者からの案内
	②	定期健康診断の受診	✓ 一次健診、受診率100%、二次健診の受診率99%
	③	受診勧奨の取り組み	✓ 一次健診は集団健診、二次健診は検査結果報告書提出義務化
	④	ストレスチェックの実施	✓ 50人未満の事業所も全て実施。実施率100% 集団分析も実施
	⑤	管理職または一般社員に対する教育機会の設定	✓ 管理監督者にメンタルヘルスラインケア教育
	⑥	適切な働き方の実現	✓ 家庭生活や地域生活に合わせた出退勤時間の調整
	⑦	コミュニケーションの促進	✓ 職場レクリエーション補助制度の実施（年2回）利用率80%
	⑧	病気と治療と仕事の両立	✓ 社内及び社外の相談窓口設置。休職制度、離業規定
	⑨	従業員の生産性低下防止・事故発生防止	✓ 身体機能計測テストの実施
	⑩	食生活の改善	✓ 全事業所に食堂設置。弁当カロリー表示、全社員に食事手当支給
	⑪	運動機会の促進	✓ 始業時のラジオ体操、健康器具の設置
	⑫	女性の健康保持・増進	✓ 生理日特別休暇、育児・介護休業規程、相談窓口設置
	⑬	長時間労働者への対応	✓ 毎月、勤務時間反省会議を実施。労働組合幹部に実態報告
	⑭	メンタルヘルス不調者への対応	✓ 相談窓口カードの配布。休業中の定期面会、復職ロードマップ
	⑮	社員の感染症予防	✓ 感染症（新型コロナ・インフルエンザ）対応のガイドライン作成・発症情報共有
	⑯	喫煙率低下に向けた取り組み	✓ 各営業所の安全衛生委員会で喫煙率低下目標の設定と取り組み

取り組み内容「PRシート」

事業所名

株式会社ユーネットランス

貴社の重点実施項目の中から「**アピールしたい取組**」があれば、
下記の欄にご記入ください。写真・イラスト等を載せていただいても結構で

選択項目番号

⑥

【課題内容】

社員から、年休に関して半日にて事足りる場合に、残りの半日は仕事をしたいとの要望があった。半日を仕事に使用する事により、他の従業員への負荷低減に繋がり、全体として残業時間の削減になり、結果として従業員の生活時間の確保にもなる。

【施策実施結果】

全従業員（全職種）が利用できる内容としての半休を設定する為半休取得トライを半年間実施した。

【効果検証結果】

取得した社員区分としては82%が事務員であり取得時期は月度下旬が53%と最も多く、午後取得が69%となった。現場での取得率を向上させる為、アンケートをとった所、7日前申請が使い辛いとの事で、54%が3日前までとの回答だった。これを受け申請条件を緩和し、再度トライを実施。再トライの結果を踏まえ、組合と協定を締結し、制度化する予定。

選択項目番号

⑨

【課題内容】

65歳への定年延長をした事や恒常的な乗務員不足に伴い従業員の年齢構成は高い部分の層が年々厚くなってきている。加齢による足腰の衰えが運転や作業、日常動作に影響が出てくる事となる。本人の気持ちと肉体の衰えとのギャップが原因であり、気付いてもらう機会をどのように設定するかが課題。

【数値目標の内容と期限】

- ・転倒、腰痛等の事故発生撲滅件数
- | | |
|-----------|-------|
| （現在値） | 2人/年 |
| （今年度の目標値） | 0人/年 |
| （目標達成期限） | 2024年 |

【推進計画】

身体機能計測5項目のテストを実施し、身体機能の評価を行い、レーダーチャートを用いて、どの部分の評価に問題があるのかを把握させる。その上で、おすすめのトレーニングとして有酸素運動（ウォーキング、ジョギング、サイクリング）等を勧めていく。社内制度を進めるにあたり、小規模集団から開始し、24年度は全従業員を対象として年2回実施を予定。